

# 10月7日

## ◇ 1年生と5年生が歯科指導を受けました

多治見市の保健センターから歯科衛生士さんを招いて歯科指導（歯みがき指導）をしていただきました。まずは、「どうして歯みがきをしないといけないのか」というお話から。歯や歯ぐきについての汚れが悪さをすると腫れたり出血したりする歯肉炎になります。でもここまでなら歯みがきで治せます。しかし、汚れが歯ぐきのもっと奥に入り込むと歯を支える骨を溶かすようになって歯周病。こうなると元に戻すことができなくなるばかりか、歯が抜けていってしまうそうです。そうなっては手遅れです。「だからこそ、歯みがきが大切なんです」、そんなお話を聞いた子どもたちは、染め出しで見えるようになった磨き残しと鏡を見ながらにらめっこ。いつも以上に真剣に歯みがきに取り組んでいました。これが続くことを祈りながら見ていました。

